



【八幡まちづくり作文コンクール 優秀作品 5点紹介】

八幡小学校の児童を対象に、4年生から6年生まで「八幡町」について思っていることを作文として募集したところ、49点の応募がありました。これらの作品を厳正なる審査のもと、特に優れている作文5点を優秀賞として選出し掲載します。

八幡八幡宮の大神樂

四年 新井 章太

ぼくが住んでいる高崎市八幡町には、とてもれきしのある八幡八幡宮があります。この神社では春祭りと秋祭りがあり、ぼくはお祭りが大きなのでいつも家族で行きます。お祭りでは大大神樂が行われていて、お面をかぶった人たちがおどっています。

この神樂を初めて見たとき、ぼくはとてもこわくてかくれていました。お面がこわかったのです。でも、何度もお祭りに行き神樂を見ていると物語があっておもしろいなあとと思うようになりました。おはやしも、ふだん聞くことがないような楽器でえんそうされていて、とてもきょう味がわきました。

八幡八幡宮の大神樂について調べてみると、とても古くからあるそうで、平成元年に高崎市の重要無形民俗文化財第一号に指定されたことを知りました。これは高崎市に現在二十九こしかなく、大変貴重なものだそうです。高崎市以外からの人も八幡八幡宮や大大神樂を見に来るぐらい有名だそうです。

自分の家や学校の近くにこんなにすごい神社や神樂があったことにおどろきました。昔から受けつがれてきた文化を今度はぼくたちが受けついでいこうと思います。



わらいあふれる八幡町

四年 小杉 真司

ぼくは八幡の町が大きです。ぼくは、三才の時に八幡町にひっこしてきました。さんぽにいくといろいろな人が声をかけてくれてやさしい人がたくさんいる町だと思いました。また、昨年三年生の総合の授業で昔の物がたくさんこつていることも知りました。ぼくは、この大好きな八幡の町がいつまでもみんながわらいあえる家族のように思える町であってほしいと思いました。

そのために、ぼくが考えたことは三つあります。一つ目はあいさつをするなど声をかけあうということです。犬のさん歩をしてしたり、見回りをして下さっている方に自分からあいさつして声をかけあいたいと思います。二つ目は町の人と関わることにたくさんさんかするということです。地いきのお祭りやイベント、草むしりこみひろいなどで地いきの人と話ができるれば、わらいあふれる楽しい、家族のように思える町になる一歩だと思います。三つ目は八幡には今むかっている古ふんや神社などの八幡のたから物があります。その八幡のたから物を地いきのみんなで協力して守っていくことで、家族のように思うことに、近づけると思います。みんな一人一人たから物はちがいます。地いきの大重要なたから物をみんなのたから物と見て大切にすることでおたがいが家族のように思えると考えました。

このように、ぼくは、いろいろな地いきのことに協力して、八幡の町が家族のように思える町にしていきたいです。そして、さいがいなどが起きた時も協力できる町にしていきたいです。



私の好きな八幡

五年 森田 明依

私は八幡が好きです。私の住んでいる八幡には、良いところがたくさんあります。私の八幡の好きなところは、あいさつができるいて、笑顔であふれているところです。そして八幡の好きな場所は、八幡神社です。八幡神社が好きな理由は、お祭りがあつて楽しいからです。そして、七五三や初もうででも、八幡神社にお参りをして、楽しい思い出がたくさんあるからです。

八幡の方々は、とても笑顔であふれています。登校する時には、旗振りの人、パトロールの人が、いつもいてくれます。そして、笑顔であいさつしてくれます。とても元気にあいさつしてくれてうれしいです。そのおかげか、子どもたちも笑顔でしっかりあいさつができるようになりました。私の心の中が、いつの間にか温かくなっています。私は、今年、友だちと春祭りに行きました。私は、今年、友だちと春祭りに行きました。私もたのも、笑顔になる理由はあいさつがきちんとできているからだと思いました。

八幡神社 お祭りでは、春祭りと秋祭りがあります。私は、今年、友だちと春祭りに行きました。春祭りでは、フルーツあめや焼きそば、ポテトなどという屋台がありました。時間になると、かぐらでんからたくさんのお菓子やおもちゃなどを投げてくれたり、紙をくれます。紙には番号が書いてあり、それそれ景品が決まっています。私は、ヤクルトや洗剤をもらいました。とても楽しかったです。七五三や初もうででは、おばあちゃん、おじいちゃん、家族でお参りに行っています。初もうでは、今年に行つたので頭の中に八幡神社から見た初日の出の美しさが残っています。お祭り、七五三、初もうでは楽しかったです。

このように私は、とても楽しくすこしています。八幡神社に行つた事がない人はぜひ行ってほしいです。毎日を楽しみたいです。

